

## 北海道の死亡野鳥においてA型鳥インフルエンザウイルス 簡易検査陽性を今シーズン初確認！！

令和5年10月4日、北海道美唄市でハシブトガラス1羽の死亡個体が回収され、簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認されました。

今後、高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子検査を国の機関で実施予定です。



<参考> 令和4年度の高病原性鳥インフルエンザウイルス確認1例目

○死亡野鳥 : 9月25日(神奈川県伊勢原市)

○家きんでの発生 : 10月28日(岡山県倉敷市)

⇒ 今シーズンも、早急な警戒が必須です！！

※ なお、現時点では簡易検査で陽性確認の段階であり、病性は未確定。高病原性又は低病原性鳥インフルエンザウイルスの確認や判定不能となることも有ります。

<特に以下の予防対策の点検・早急に再確認をお願いします>

- ・飼養家きんの毎日の健康観察
- ・異常家きん確認時の早期通報の徹底
- ・農場・家きん舎周囲への消石灰散布、農場出入時の人・モノ・車両消毒の徹底
- ・ねずみ・害虫の駆除及び家きん舎内への侵入防止対策のための防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の再確認と修繕

飼養衛生管理に関する  
動画はこちらから



**農場の近隣に池や沼等がある場合は、さらに注意してください！！**

☆ 死亡の増加はなくとも、産卵率低下、食欲不振、元気消失等の普段とは異なる症状を認める場合は、家畜保健衛生所へご連絡ください。

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 (夜間・休日) 090-7205-0895

県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 (夜間・休日) 090-7205-1402

県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 (夜間・休日) 090-7205-1826